

画像データの切断

切断加工を行う場合は、アウトラインデータが必要となり、モノクロビットマップなどの画像ファイルは切断加工を行うことが出来ません。

本技術資料では、CorelDraw を使用して、モノクロビットマップファイルの画像データをアウトライン化し、切断加工が可能なデータに変換するための方法を説明いたしました。

※ 本資料では、CorelDraw X5 および Adobe Illustrator CS2 を使用します。

※ 本来は Adobe Illustrator 等を使用して、手作業で画像の輪廓をトレースして生成するアウトラインデータを、CorelDraw を使用して自動化します。Adobe Illustrator のプラグインを使用すると、同等の機能が出来る場合があります。

① 切断加工を行うモノクロビットマップデータを用意します。

※ 階調付きの画像データでもアウトライン化は可能ですが、輪廓がジャギーになったり、意図通りのデータが生成されない場合があります。

※ 解像度が低いデータは、拡大したときに輪廓がジャギーになります。解像度の高い画像データを用意してください（300dpi 以上推奨 1016dpi が望ましい）。

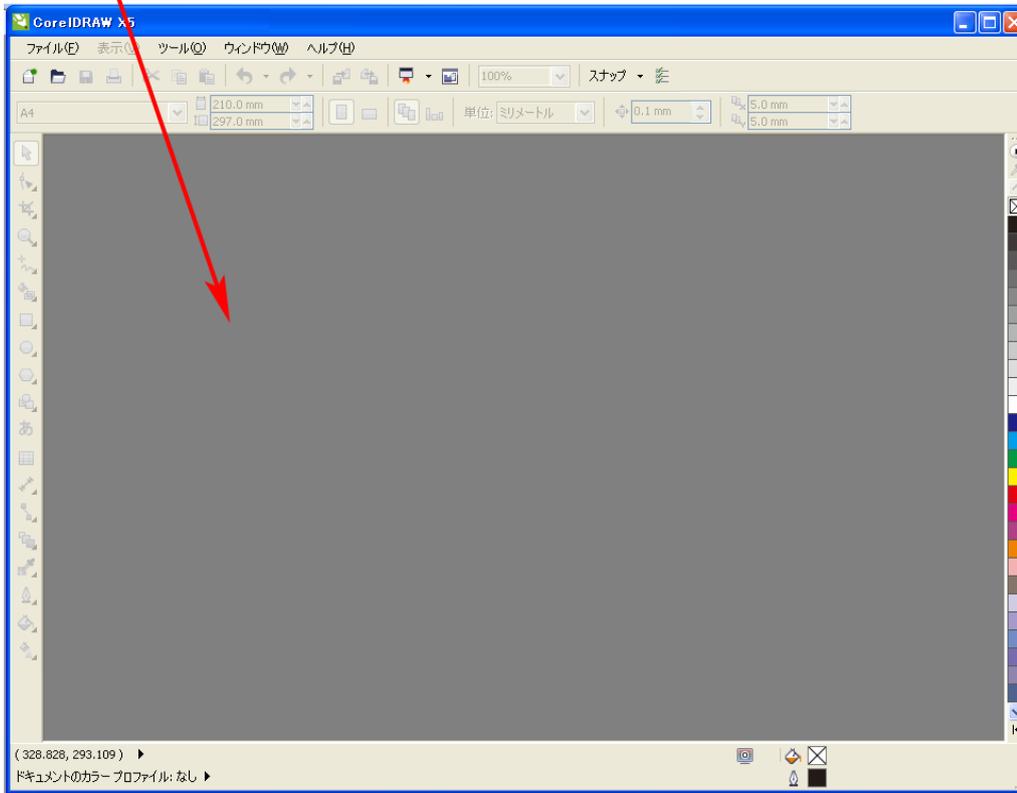
※ 細微なデータはアウトライン化が適切に行えない場合があります。



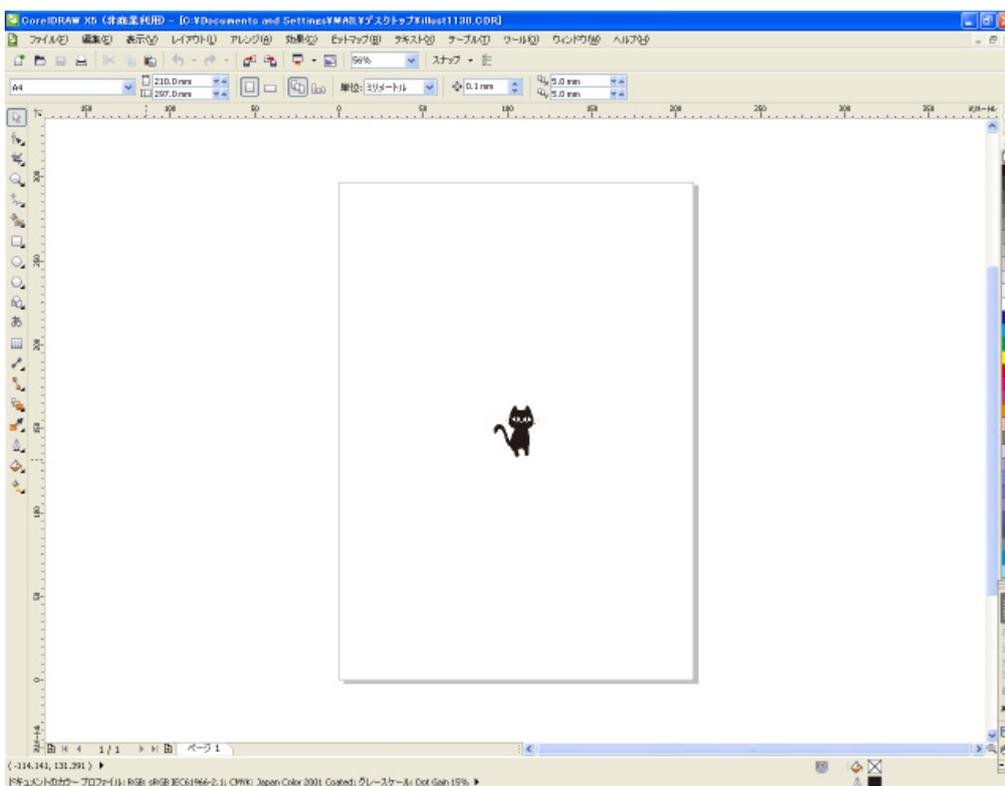
② Corel Draw X5 を起動します。画像ファイルをドラッグ&ドロップします。



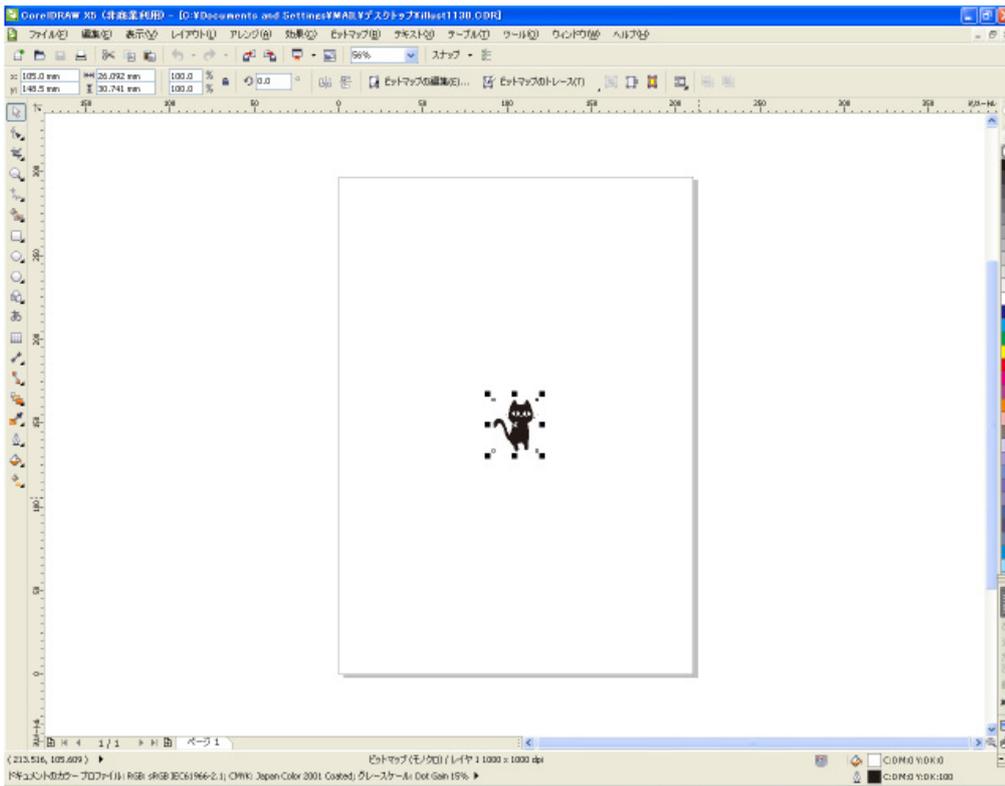
モノクロビットマップファイルをドラッグ&ドロップします



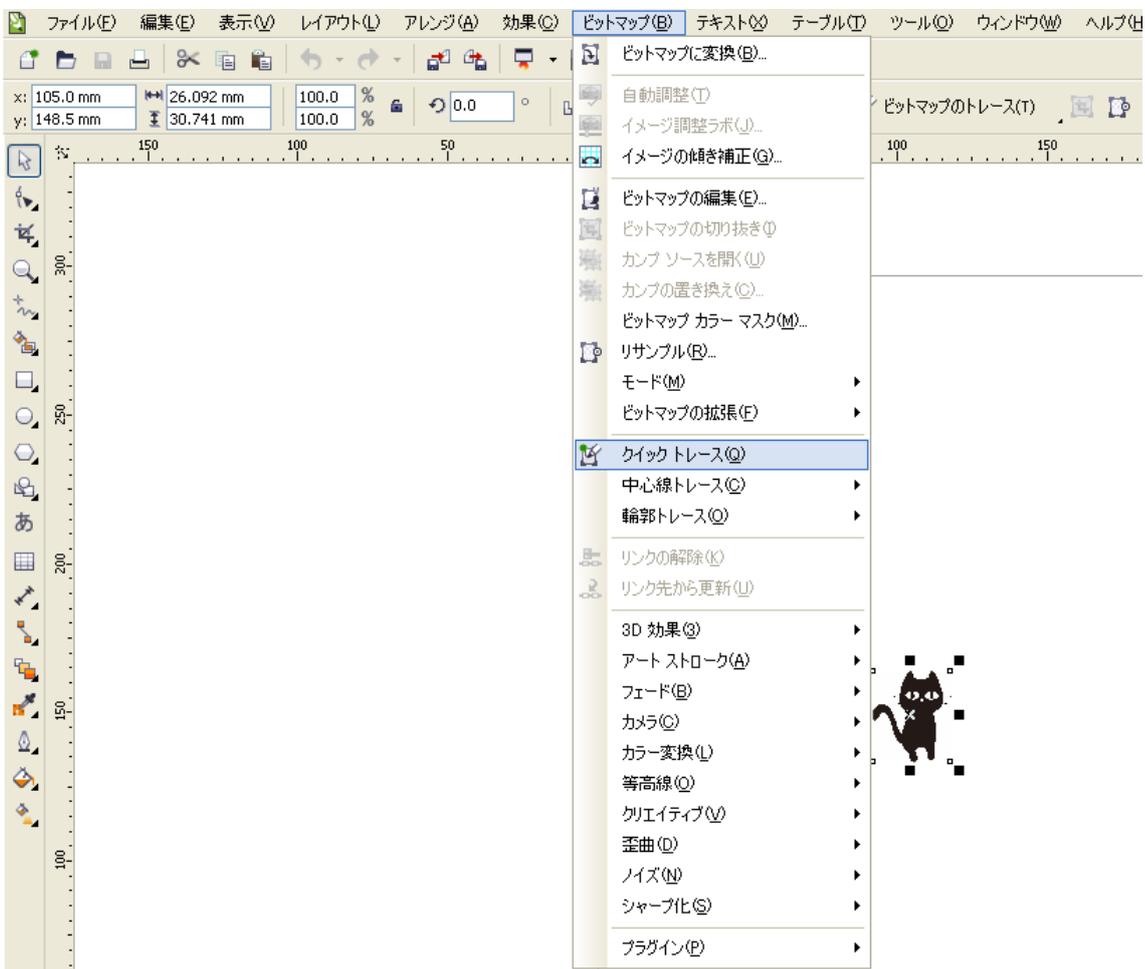
画像データが表示されます。



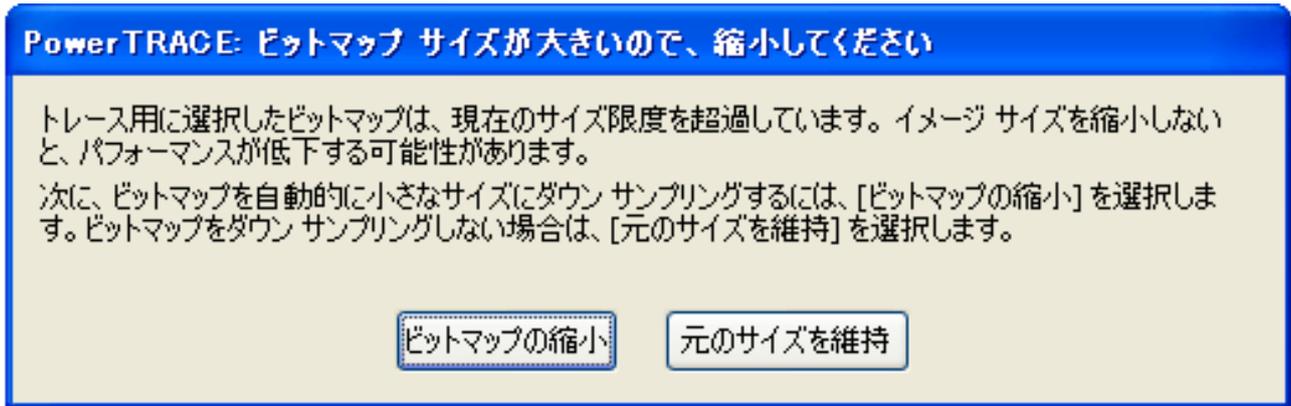
③ 画像をクリックして、選択状態にします。



④ メニューの「ビットマップ」を開いて、「クイック トレース」をクリックします。

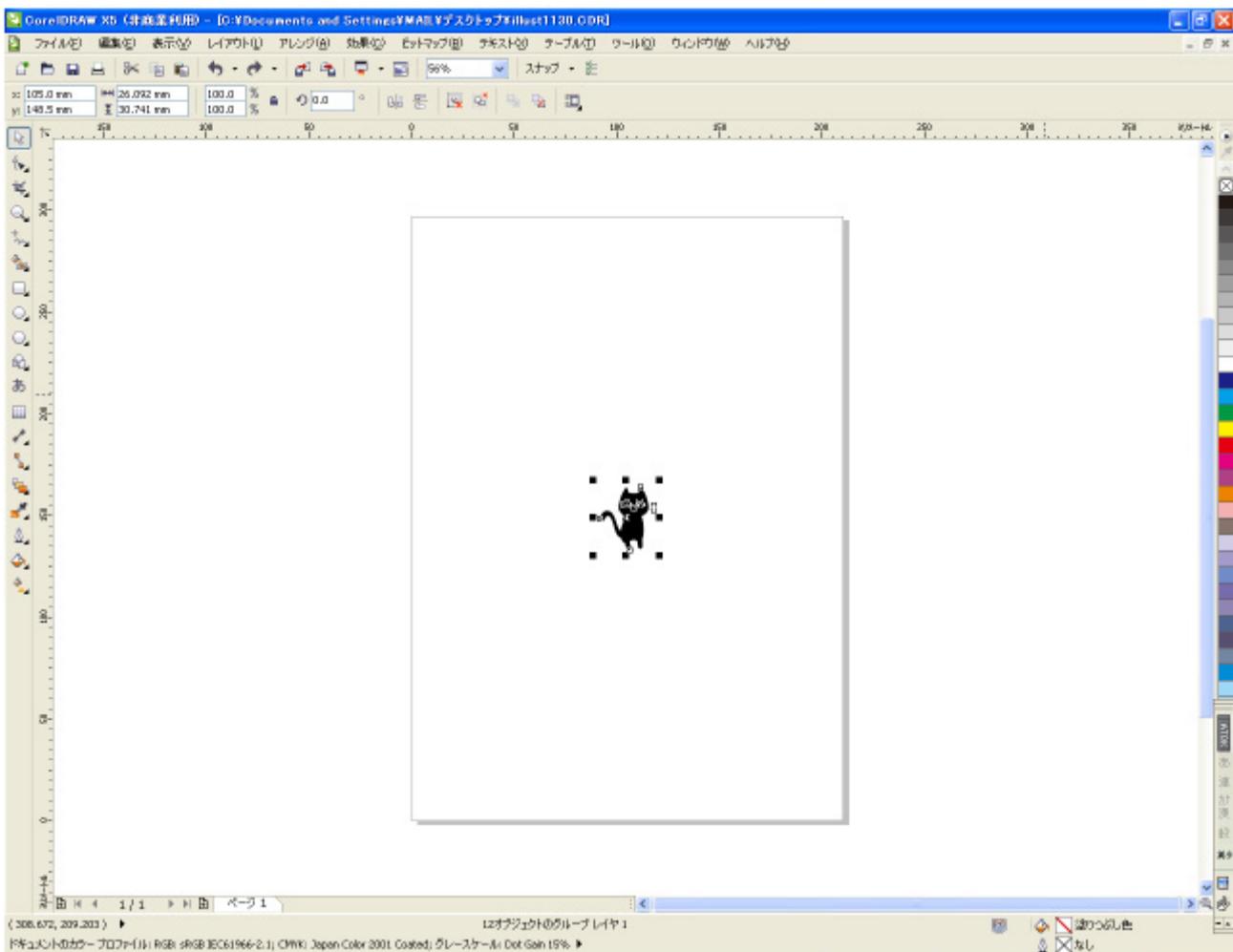


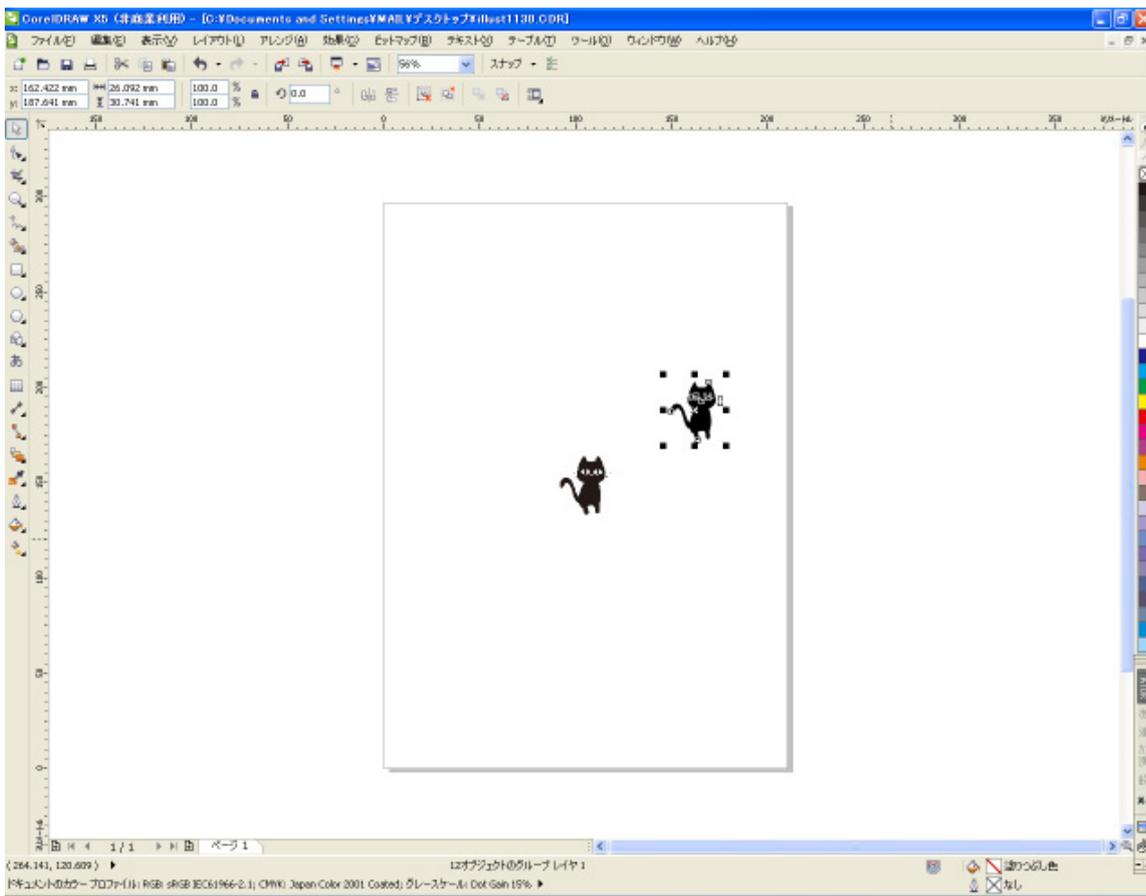
画像データによって、警告ダイアログが表示されます。



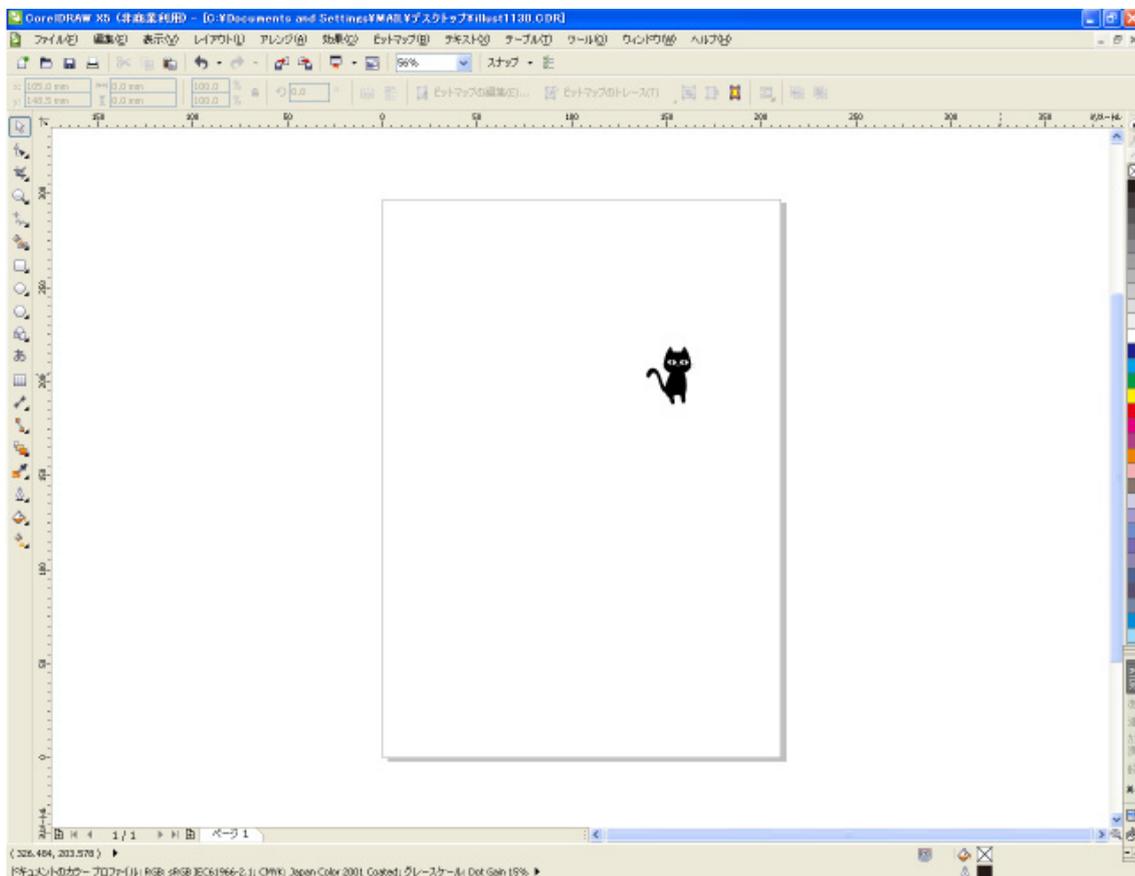
通常は「ビットマップの縮小」を選んでください。

- ⑤ もともとのビットマップ画像の上に重なって、アウトライン化されたデータが生成されますので、上に重なっているデータをドラッグ&ドロップして移動させます。

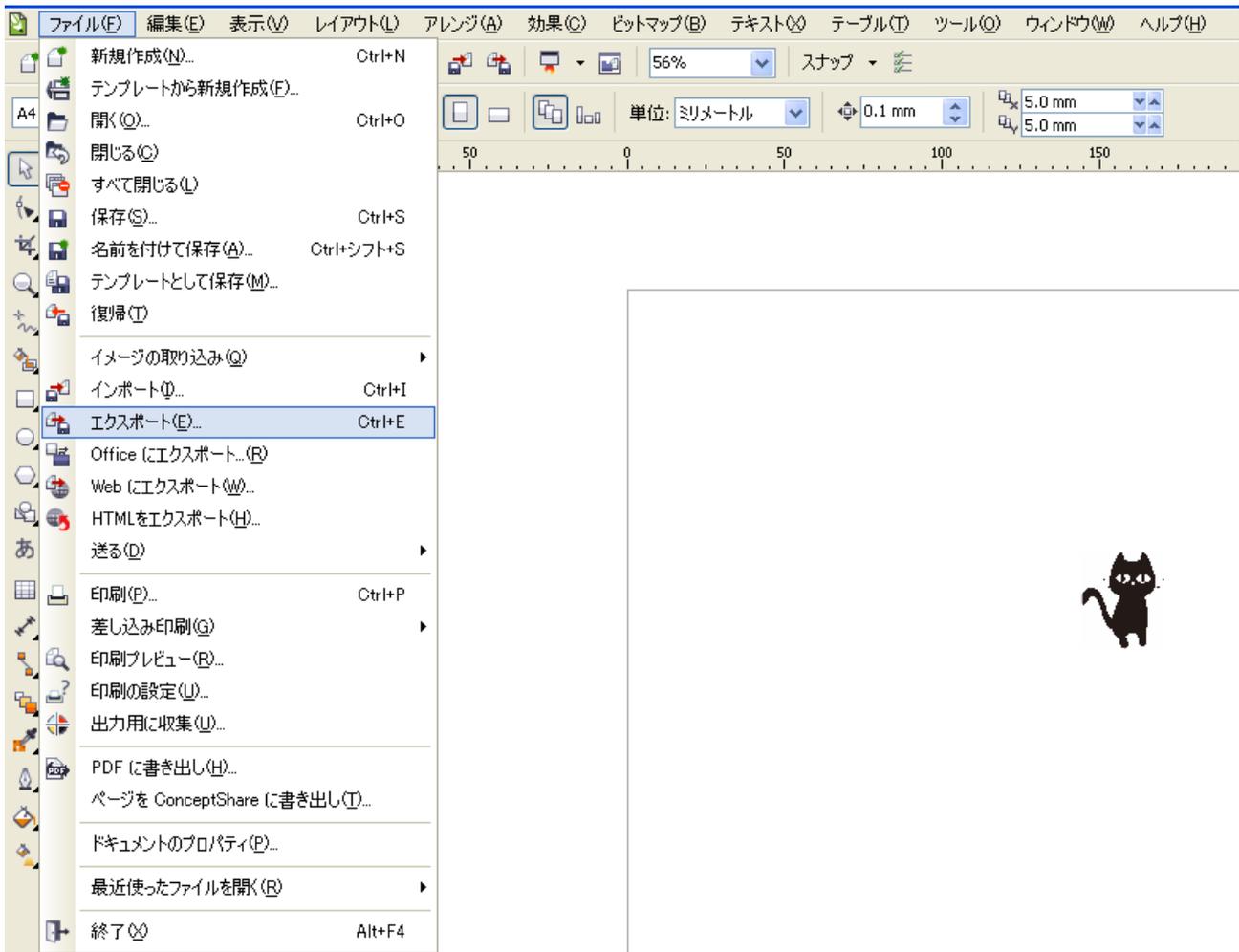




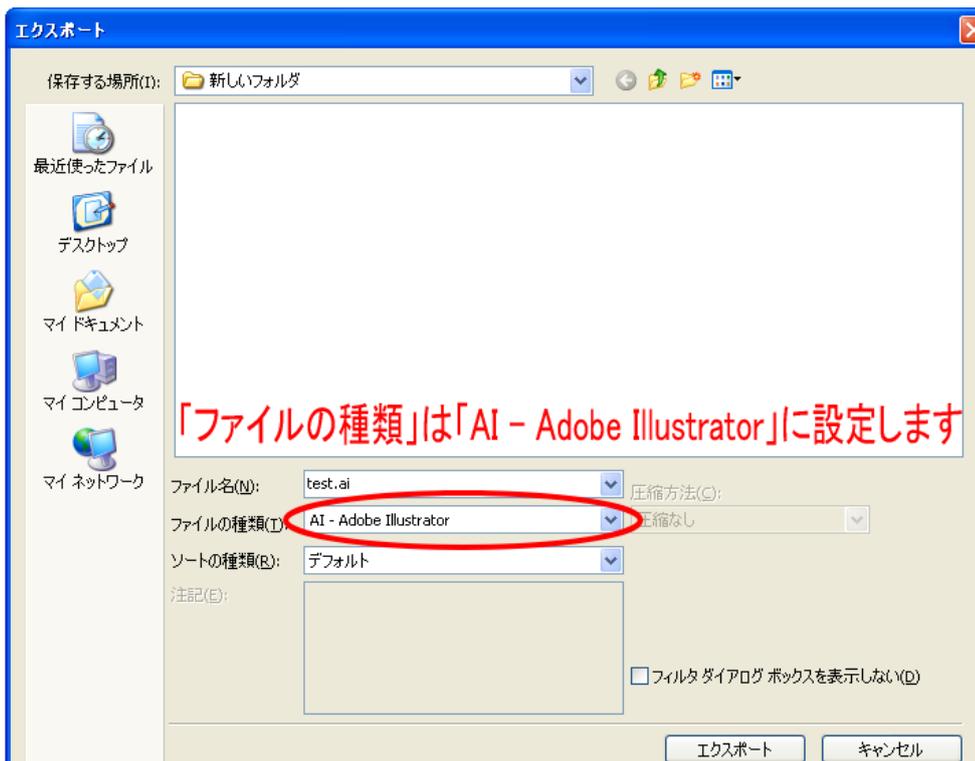
⑥ 元の画像データを削除してください。



⑦ メニューの「ファイル」の「エクスポート」をクリックします。

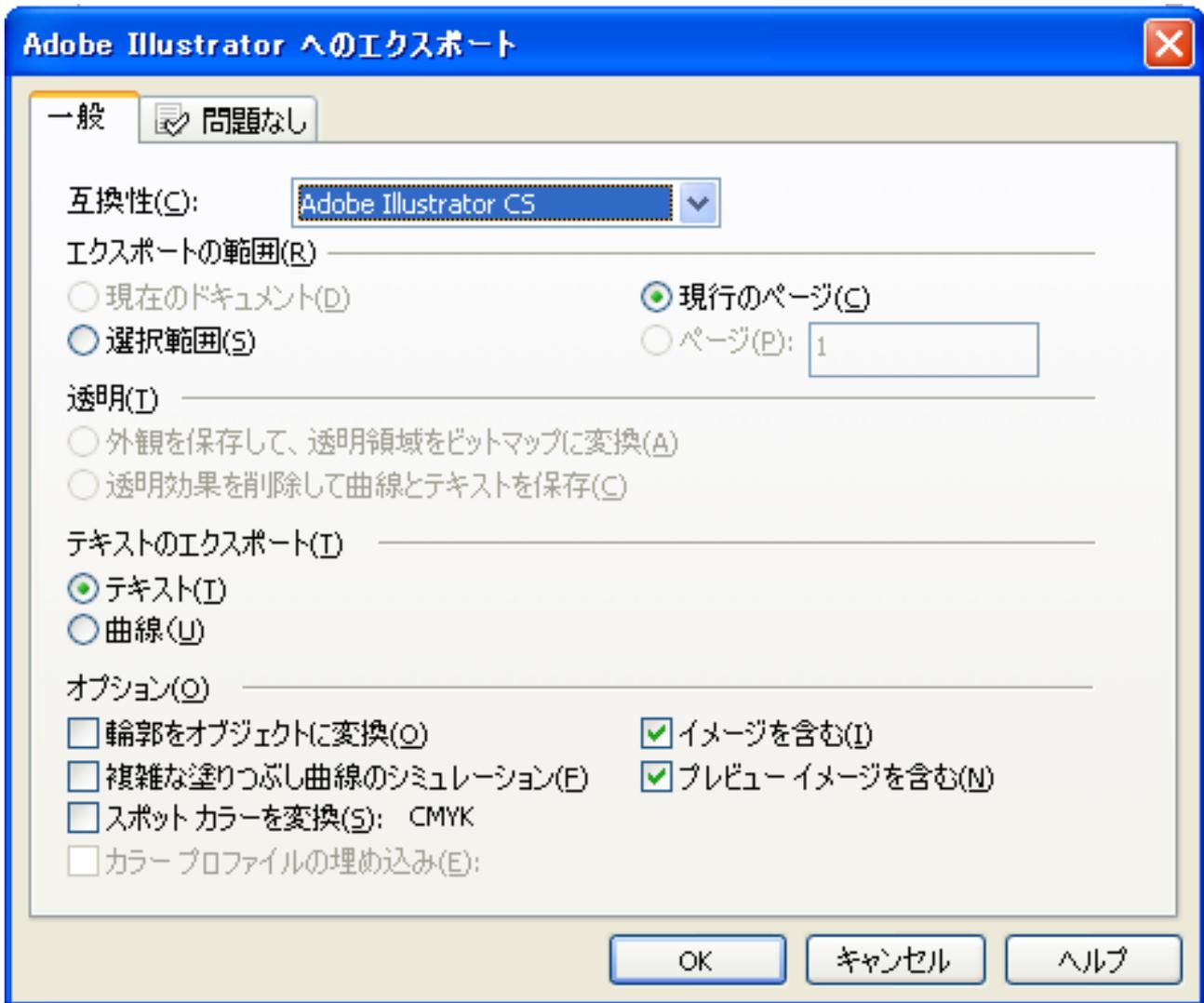


⑧ 「エクスポート」ダイアログが表示されるのファイルの種類を「AI - Adobe Illustrator」にします。そして「エクスポート」ボタンをクリックしてください。



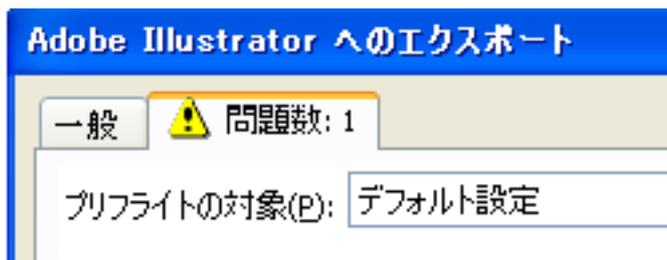
⑨ 「Adobe Illustrator へのエクスポート」ダイアログが表示されます。

特に設定を変更する必要はありません。

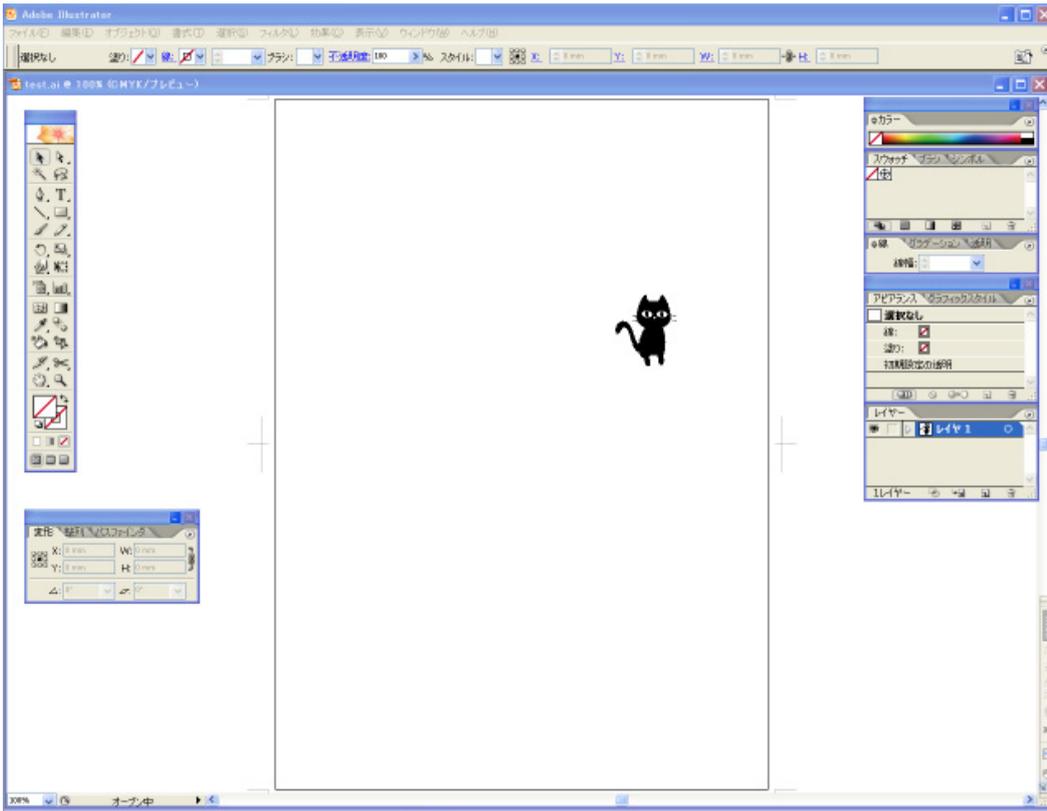


OK ボタンをクリックすると、データが保存されます。

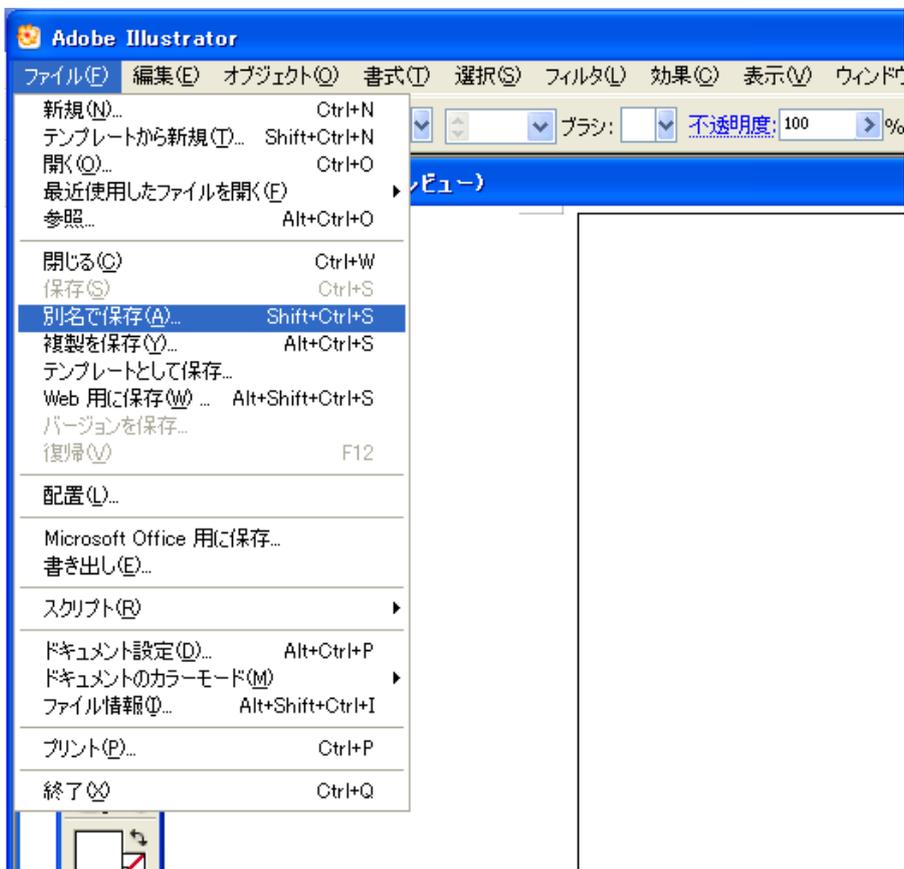
下図ダイアログではタブが「問題なし」となっていますが、データによっては、「問題あり」と表示される場合があります。その場合でも、ほとんどの場合は問題はありませんので、そのまま進めます。



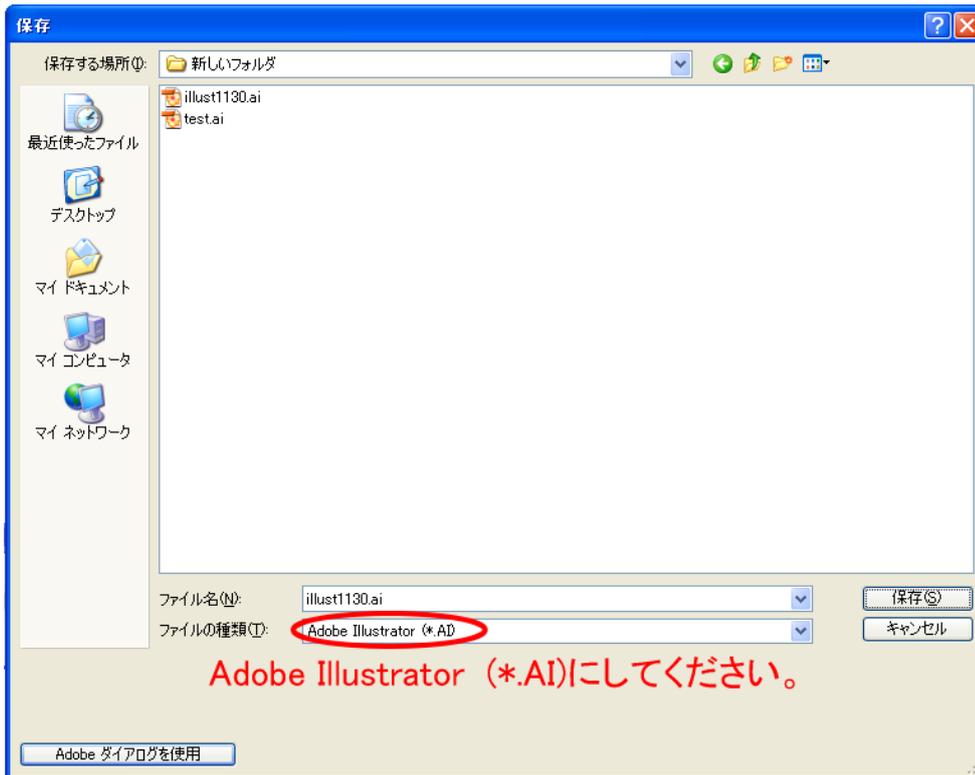
⑩ Adobe Illustrator を起動して、⑨で保存したデータを開きます。



⑪ Adobe アウトラインデータの修正が必要な場合は、修正を行い、メニューの「ファイル」－「別名で保存」をクリックします。修正が不要な場合は、そのまま「別名で保存」をクリックします

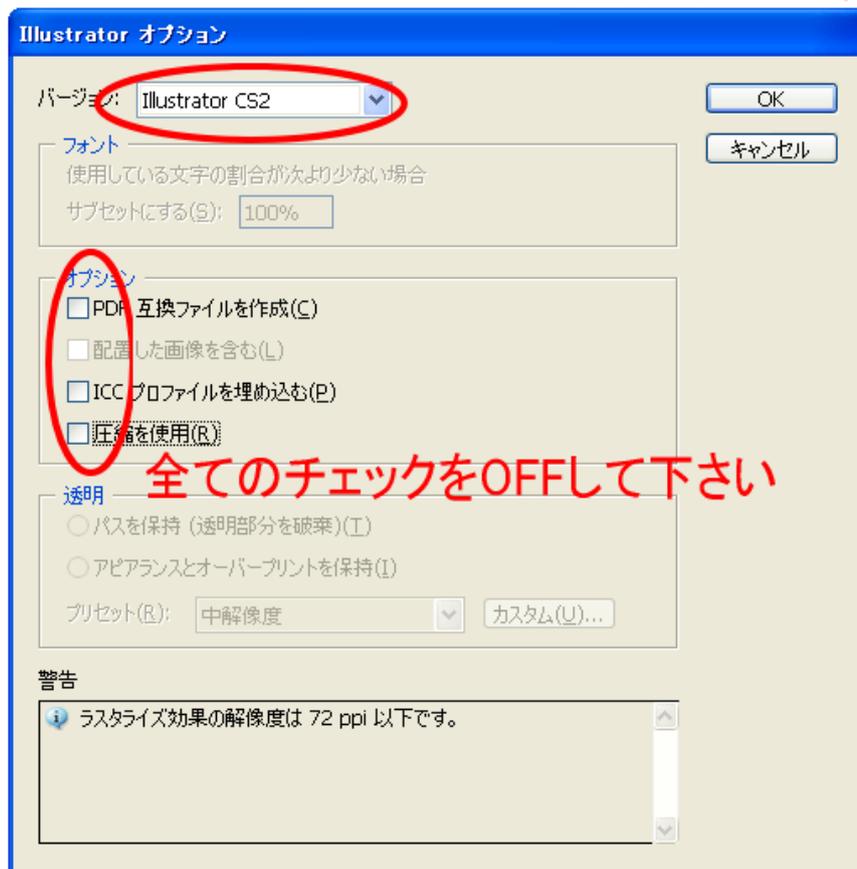


⑫ 保存ダイアログが表示されるので、ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

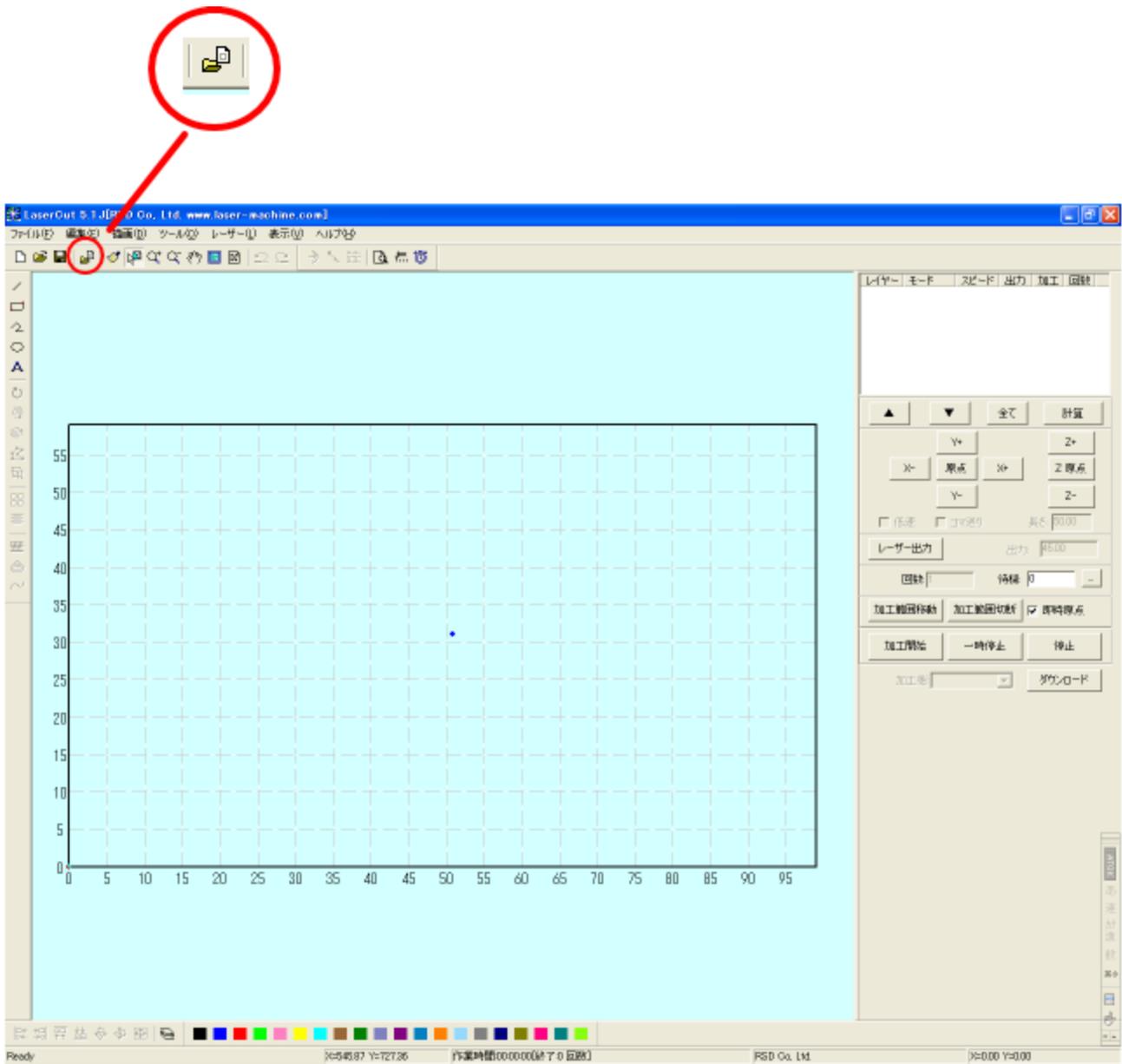


⑬ 「Illustrator オプション」ダイアログが表示されるので、全てのチェックを OFF にして、OK ボタンをクリックします。

Illustrator 10 か CS2 が望ましいです



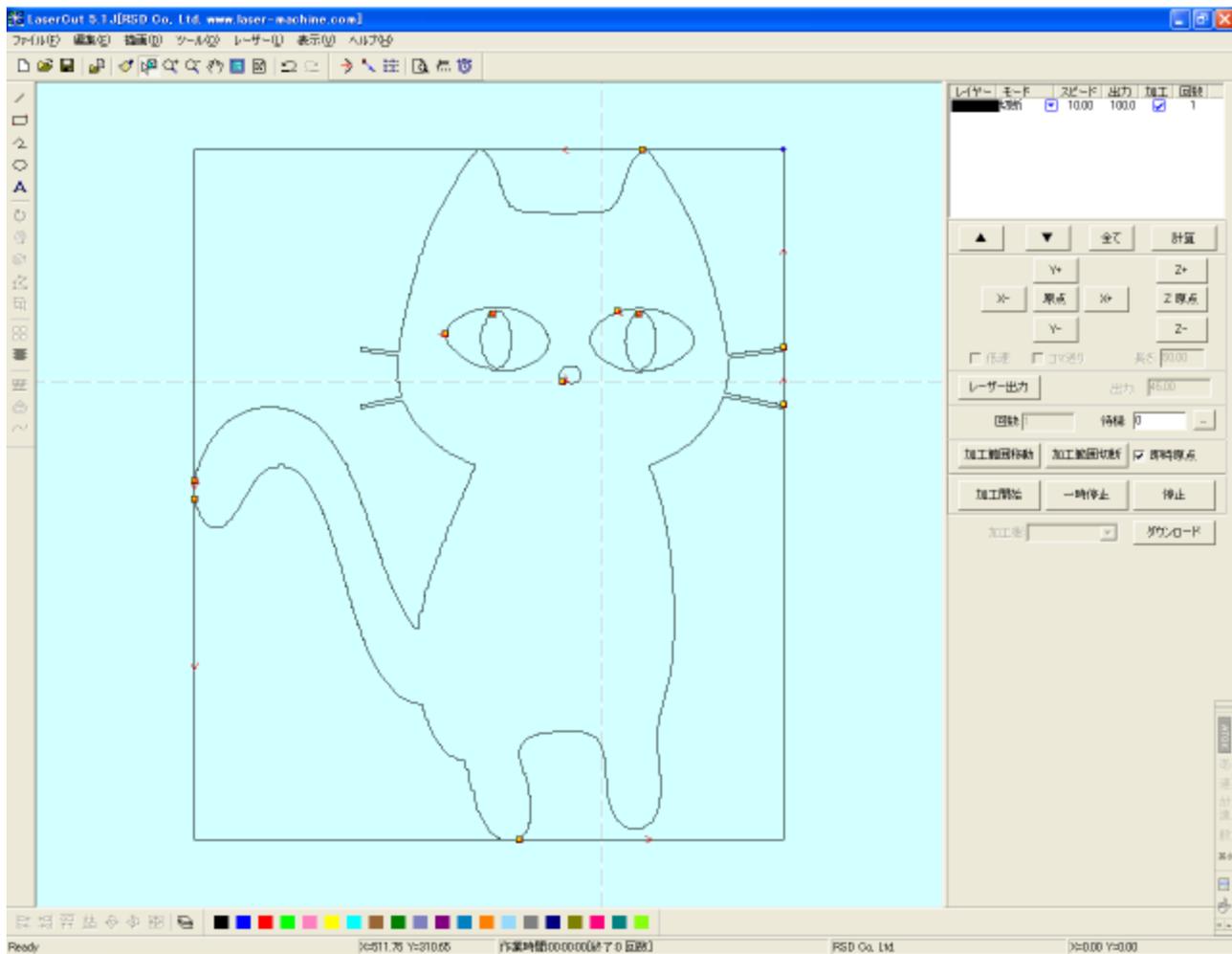
⑭ LaserCut を起動し、ツールバーの「インポート」をクリックします。



- ⑮ 「ファイルを開く」ダイアログが表示されるので、さきほど Adobe Illustrator で保存したファイルを選択し、「開く」をクリックします。



⑩ LaserCut にインポートされました。



注意点

元の画像データが複雑な場合は、細部が正しくアウトライン化できない場合がありますので、その場合は、LaserCut でパスの修正は行わない(LaserCut5.5 R2 はノードの編集ができません)、⑩に戻って、Adobe Illustrator でパスの修正を行って下さい。

※ Adobe Illustrator で開いたとき、アウトラインの線色が透明の場合、LaserCut にインポート出来ない場合があります。線色は黒色に設定して下さい。